

事業報告

2022 年度（令和 4）年度 事業報告

【キャンパス整備】

- ① 校舎施設が建築整備後 9 年経過していることから、本年度は特に劣化が目立っていた牛久保校地グラウンドの人工芝張替えを実施しました。
- ② 必要不可欠で、かつ不足している施設の補充検討および対応しました。
- ③ ICT 教育環境整備・維持を引き続き実施しました。

【入試政策】

- ① 中央大学の附属学校にふさわしい学力水準の生徒の確保を目指し、入学試験の制度・実施方法等の引き続きの検討と改善を行いました。
- ② 入学試験問題の質的向上をはかるため、各教科における検討・チェック体制の再検討を行いました。

【教育力】

1. 教育内容の充実

- ① コロナ禍により縮小した活動を、ポスト・コロナ禍を見込みながら徐々に復活を図りました。
 - ・紅央祭(文化祭)については外部からの来校者を制限しつつ、2 日間実施しました。
 - ・体育祭は中学・高校別に実施しました。
 - ・国内宿泊研修については、ほぼコロナ禍以前のように実施しました。また、海外研修については国内に変更したうえで実施しました。

2. 教育改革の推進

- ① ICT 環境を利用した教育をより一層進め、各種 IT 機器を利用した授業を進めました。
- ② 教員への各種研修を実施するとともに、一層の「働き方改革」を進めることで教員個々の教育力向上に努めました。

【経営・運営政策】

- ① 定期的な防災、火災避難訓練を実施することで、不測の事態への対応に準備しています。
- ② 災害時の備品、備蓄品を継続的に整備しています。
- ③ 生徒の登下校時に、教員によるマナー指導、警備員の立哨による安全確保を継続的に実施しています。

以上